

## 教材事例書式

教材教具名 計算機を使ってみよう！	教科( 数学 )
-------------------	----------

### 教材教具写真



### 教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい 計算機の使い方を身に付ける。
- 2 発達段階 計算機にふれたことがあり、ボタンを押す機械ということは理解できているが、計算することを意識して計算機を利用することは難しい。
- 3 使い方 ワークシートの上に計算シートを乗せる。  
計算シートの枠全てに品物カードを貼る。  
横一列に並んでいる品物カード(2つ又は3つ)を計算機で計算する。  
計算して出した答えをワークシートに鉛筆で記入する。

### 児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)

計算シートを見ただけで、数字と記号を順番通りに計算機のボタンを押せば答えが出るのだということを生徒が理解できていた。

「お金を使って買い物ごっこをしたい!」という実生活に活かそうとする生徒の発言があったので、発展学習として計算した金額を本物の紙幣と硬貨を使った指導も取り入れた。

始め、「506円」「700円」など「0」のつく金額の計算をしなければならないときに戸惑う生徒もいたが、今では迷うことが少なくなってきた。

計算シートの仕組みに慣れてきたので、桁数を増やしていく。

買い物につなげていけるような学習活動を継続する。